

健康・快適な住空間を実現

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

〈JIS A 6904 せっこうプラスター〉既調合プラスター 上塗用 適合品

珪藻土入り仕上用せっこうプラスター

タイガーケンコート

タイガーケンコートU

特許取得済
(特許第4169675号)

ホルムアルデヒド吸収分解タイプ



YOSHINO

安全で快適な住空間を創る **吉野石膏**

健康・快適な住空間を実現

ホルムアルデヒド吸収分解タイプ

珪藻土入り仕上用せっこうプラスター

タイガーケンコート

●JIS A 6904 せっこうプラスター ●不燃:NM-2049 (タイガーボード9.5mm+せっこうプラスター3mm以上塗り)

タイガーケンコートの特長

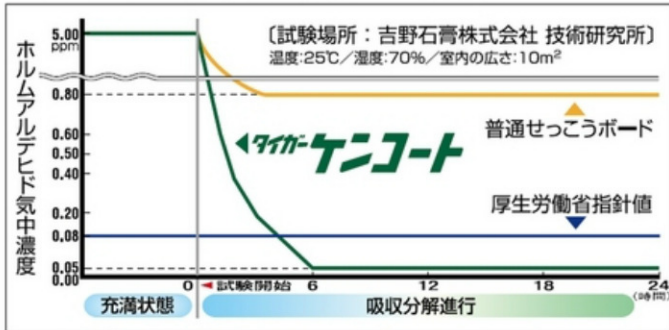
- 1. 快適な住空間を提供する健康志向製品**
 “珪藻土”の吸・放湿効果で壁の結露を防止し、快適な住空間を提供します。更に、「シックハウス症候群」の原因となる有害なホルムアルデヒドも吸収分解し、クリーンな住空間を提供します。
- 2. 豊富なカラーバリエーション**
 淡く上品な居室を彩るケンコートの基本カラーは既調合の5種類です。更に、Y-100(ホワイト)にケンコート専用顔料を現場で調合することで26種類の色調をお選び頂けます。
- 3. ノンクラックで安定した塗壁**
 “せっこう”の無収縮性能によりクラックを抑止します。
- 4. 優れた作業性で工期短縮**
 タイガーボードやせっこうプラスターを下地とするため、施工性に優れています。“せっこう”が主成分の反応硬化形の塗材で硬化が早く、工期の短縮に寄与します。

用途

洋風・和風を問わず、住宅から店舗、商業施設などあらゆる室内の内装仕上げとしてお使い頂けます。

性能

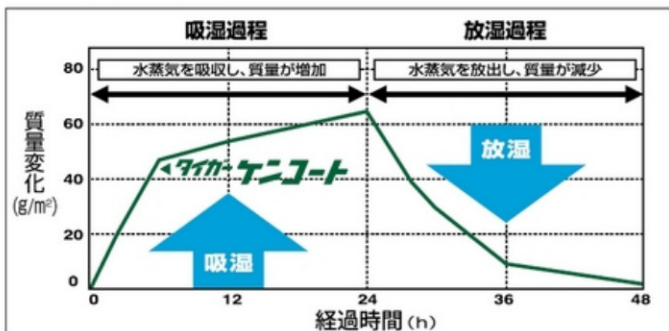
タイガーケンコートのホルムアルデヒド低減性能



上記グラフは、経過時間によるホルムアルデヒド低減性能を表したものです。タイガーケンコートを使用した場合、試験開始6時間後には、気中濃度0.05ppmの値で厚生労働省指針値0.08ppm以下の濃度となり、ホルムアルデヒドが軽減されたことを示しています。

(※データは当社モデルルームによる実測値であり、保証値ではありません。)

調湿建材の試験結果



共通試験条件 ●下地: タイガーボード9.5mm厚 ●仕上げ: タイガーケンコート3mm厚 (JIS A 6909 建築用仕上塗材試験方法に準ずる)

性状

試験項目	性状	試験方法	
硬化時間	2~3時間	JIS A 6904	
曲げ強さ	2.0 N/mm ² 以上		
圧縮強さ	4.0 N/mm ² 以上		
硬度	8.0 N/mm ² 以上		
硬化体比重	0.95~1.15	—	
下地接着強度	Bドライ下地	0.3~0.5 N/mm ²	JIS A 6909
	タイガーボード下地	0.2~0.3 N/mm ²	

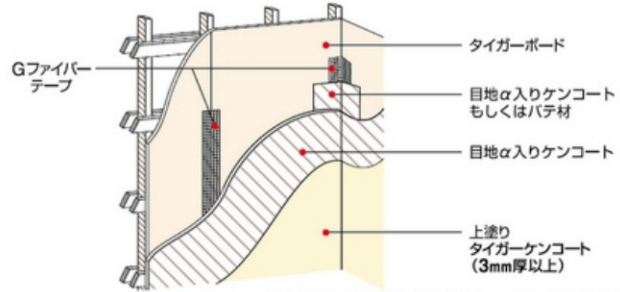
※混水量は1袋10kg当たり6~7ℓ

施工例

※詳細は施工要領書をご参照ください。

■直仕上げ工法

- タイガーボードを下地にしっかりと留め付け、隙間や不陸のないようにします。
- 突付け目地補強のため、必ず「Gファイバーテープ」を目地部に貼り付けます。
- 「入隅・出隅」処理には、「Gファイバーテープ」をご使用ください。基準水量の9割程度の水にタイガーケンコートを加え、3~5分良く練り合わせ、下地の水引加減に合わせて練り軟度を調整します。攪拌にはハンドミキサーを使います。
- 下こすりは目地α入りケンコート(下図参照)で、壁全体に行います。配合はタイガーケンコート1kgに対して目地α 50ccです。目地α入りケンコートは混練後、約2時間で硬化しますので、使い切れる量を練ってください。
- 下こすりをした後、さらにタイガーケンコートを所定の厚さ(3mm以上)に塗り付け、しまり加減をみながら仕上げ面とします。

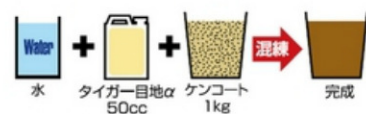


※上記は、平ボード下地の施工例となります。ペレルエッジ下地の場合は、「タイガーケンコートα」を推奨します。

■目地α入りケンコートの作り方

〈混練手順〉

- 容器に水を入れ、目地αを加えます。
- ケンコートを散布するように加え、ハンドミキサー等で混練します。
- 練り加減をみながら水を追加し、ダマが残らないように十分に混練します。



■タイガー目地α
 (ワレフ)
 容量: 2ℓ
 容器のフタ一杯が約18cc



■タイガーケンコート
 荷姿: 10kgクラフト袋入り

■塗厚と使用量

塗厚	1袋当たり塗面積	m ² 当たり使用量
3mm (標準)	約4.3 m ²	約2.4kg
5mm (標準)	約2.5 m ²	約4.0kg

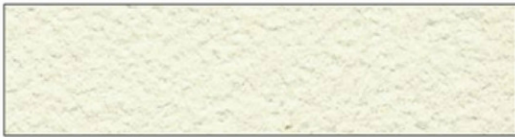
タイガーケンコートの豊富なカラーバリエーション

■あらかじめ5つの色調をご用意しています。

※印刷のため実物と多少異なります。



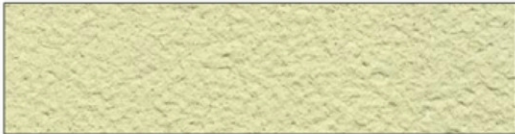
Y-100
(ホワイト
白)



Y-200
(クリーム
淡黄)



Y-300
(ライトブラウン
黄じゅらく)



Y-400
(ライトグリーン
若草)

受注生産



Y-500
(ライトピンク
さくら)

受注生産

注)天然素材が主材ですから、色ムラが生じることもあります。
(特に同一のロット施工を守ってください。)

■もっと淡い色調にしたい場合は

「ケンコート専用顔料」を現場で調合し、お使いください。

□ケンコート専用顔料について

- ケンコート専用顔料は施工現場での色調を容易にした100gボトル入りですが、2012年8月より「ボトル」タイプはエコ対応を考慮して、150g入りの「袋」タイプに順次切り替えております。
- 色調は淡く上品なパステル系のクリーム・ブラウン・グリーン・ピンク・ブルー・グレーの全6種類です。
- ケンコートY-100(ホワイト)1袋に1~2本(袋)混合することで、全26種類のカラーが選べます。

□ケンコート専用顔料の混練方法 ※詳細は施工要領書をご参照ください。

- 基準水量の9割程度の水に必要な数の専用顔料を加えます。加える際は色違いの原因となりますので専用顔料が容器の底に残らないようにご注意ください。
- 水に専用顔料を良く分散させます。
- タイガーケンコートY-100を加え、3~5分良く練り合わせ、下地の水引加減に合わせて練り軟度を調整します。

□ケンコート専用顔料の注意点

- 着色成分が分離する場合があります。瓶を良く振ってからご使用ください。
- 専用顔料は1または2本(袋)を本(袋)単位で、タイガーケンコート1袋に対して加え、混練します。
- 施工面積が大きい場合は色違いが発生しやすくなります。専用顔料の配合や水量の調整には十分ご注意ください。
- 専用顔料は凍結しない場所に保管してください。
- 製造後1年以上経過したものは使用しないでください。

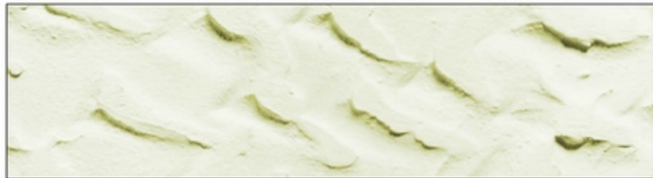
専用顔料による色調は色見本帳をご参照ください。

■落ち着いた色調を好まれる方には

店舗向けに落ち着いた色調の仕上塗材をお求めの場合は
「タイガーケンコートU」(裏面参照)をお奨めいたします。

パターン見本

■ソフトな仕上がりのほか、自由な模様付けが可能です。



●スタッコ(道具:ステンレス、プラスチック鏝)

ある程度平滑にします。コテを垂直に押しあててから手前に引き波頭を起こします。表面がしまり始めたらコテやローラーに水を含ませたもので波頭を押さえてヘッドカット仕上げをします。



●コテ引きずり(道具:ステンレス、プラスチック鏝)

3~5mm厚に塗付けた後、ある程度平滑にします。追いかけて直ちにコテの後方を浮かせ気味にして、先端のみで模様付けをします。



●刷毛引き(道具:刷毛)

3~5mm厚に塗付けた後、大きな鏝波を消し、ある程度平滑にします。しまり加減をみながら刷毛引きで模様付けをします。



●スパニッシュ(道具:ステンレス、プラスチック鏝)

3~5mm厚に塗付け、ある程度平滑にします。追いかけて直ちにコテのエッジで縦、横、斜めに押さえながら模様付けをします。



●コテ塗り放し(道具:ステンレス、プラスチック鏝)

3~5mm厚に塗付け、軽く平滑にした後、追いかけて直ちに鏝波を付けコテ跡(波)は消さずに残して模様とします。



タイガーケンコートは、

(一財)日本建築センターの建設技術審査証明
事業にて、その内容が審査され、新技術として
認められました。

技術名称:室内空气中の揮発性有機化合物低減技術
(建材)「タイガーケンコート」

審査証明番号:BCJ-審査証明-212

ホルムアルデヒド吸収分解タイプ
落ち着いた色調の

珪藻土入り仕上用せっこうプラスター

タイガーケンコートU

<受注生産品>

タイガーケンコートUの特長

ケンコートの機能を併せ持った落ち着いた色調の珪藻土入り仕上用せっこうプラスターです。

用途

飲食店・店舗や個性的な居室の内装仕上材としてお使い頂けます。

施工方法

※詳細は施工要領書をご参照ください。

施工方法はタイガーケンコートと基本的に同様です。濃色のため平滑仕上げでは色ムラになることがありますので、櫛目引き等の粗い模様付けをお奨めします。

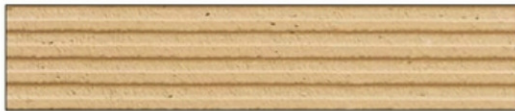
塗厚と使用量

塗厚	1袋当たり塗面積	m ² 当たり使用量
3mm (標準)	約8.6 m ²	約2.4kg
5mm (標準)	約5.0 m ²	約4.0kg

■荷姿 20kgクラフト袋入り

カラーバリエーション

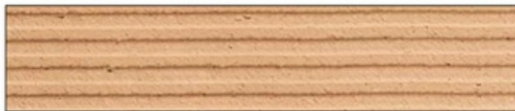
※印刷のため実物と多少異なります。



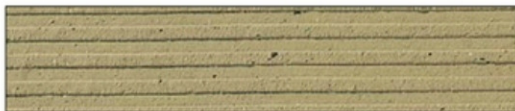
U-10
ブラウン



U-20
グレー



U-30
ピンク



U-40
カーキ



U-50
ダークブラウン



U-60
ネイビーブルー

タイガーケンコート・ タイガーケンコートUの共通事項

■施工上の注意 ※詳細は施工要領書をご参照ください。

1. 容器、ミキサー、水は、必ずきれいなものを使用してください。
2. 他種のプラスター、セメント類を絶対に混合しないでください。
3. 作業は一度に混練りして、塗り継ぎは避けてください。
4. 練り残しの材料に新しい材料を混ぜないでください。
5. 練ったケンコート・ケンコートUは1時間以内で使い切るようにしてください。
6. ドライアウトによる色ムラの防止のため、塗り厚は3mm以上確保し、塗った後は、硬化するまで急激な乾燥を避け、硬化後は、出来るだけ速やかに乾燥してください。
7. 特に夏場のドライアウトにご注意ください。
8. 専用顔料を用いて調色する場合は試験塗りをして事前に確認することをお奨めします。
9. 天然素材が主材ですから、色ムラが生じることがあります。
10. ケンコート・ケンコートUは反応硬化形のため、水引後遅いタイミングでコテ仕上げを行なうと色ムラが発生することがありますのでご注意ください。
11. グラスウール等を壁内に施工する場合、グラスウールの厚みにより壁がふくらむ場合がありますのでご注意ください。

■お客様への注意

- * 指定の用途以外にご使用の場合は、保証いたしかねます。
- * 仕上げ後のペンキ塗装などは性能を阻害するものもありますのでご注意ください。
- * 雨・水漏れ・湿気厳禁の材料です。
- * 気温3℃以下の施工は避けてください。
- * 在庫の際、積層段数が多いと荷くずれの危険があります。
- * 製品の変質を防ぐため、高温・多湿の場所や、床、壁面に直かに接するような保管は避けてください。
- * 製造日より180日以内に使用してください。
- * プラスター等の残材、排水などは、環境公害とならないように処理してください。
- * 使用時に粉塵が目、鼻、喉や皮膚を刺激することがあります。安全のため、作業時は防塵マスクや保護メガネ、保護手袋などをご使用ください。
- * 目や鼻、喉に入ったときは、きれいな水で十分に洗浄してください。

●アスベストについて

現在、当社製品にはアスベストは一切使用しておりません。

●ホルムアルデヒドについて

当社のせっこうプラスター類・専用顔料は、ホルムアルデヒド発散建材に定める告示による規制対象外となっております。

●クロルピリホスについて

当社製品は、クロルピリホスを一切使用しておりません。

●カビの発生について

せっこうボード類は施工当初、施工後にかかわらず、湿度が高くなった場合にはカビの発生する恐れがありますので、換気または除湿を十分にを行い湿度を低く保つようしてください。



安全で快適な住空間を創る
YOSHINO
吉野石膏株式会社

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル
ホームページ(URL) <http://www.yoshino-gypsum.com/>

ISO登録

ISO9001 技術本部・技術研究所・エンジニアリング部・知的財産部【工場】東京
草加・千葉第一・千葉第二・千葉第三・三河・今治・北九州・北海道吉野
日東石膏ボード・小名浜吉野・新潟吉野・ジブテック(秋田・小名浜・高砂)

ISO14001【工場】三河・今治・北九州・日東石膏ボード

札幌支店	☎011(221)6465	旭川営業所	☎0166(47)3680	相模原営業所	☎042(752)1951
仙台支店	022(262)4421	青森営業所	017(777)0261	静岡営業所	054(253)5101
新潟支店	025(245)7681	盛岡営業所	019(624)0877	堺営業所	072(232)0662
北関東支店	048(643)6151	郡山営業所	024(934)9310	神戸営業所	078(302)3062
東京支店	03(3216)1717	金沢営業所	076(233)5275	高松営業所	087(834)2001
横浜支店	045(651)3541	宇都宮営業所	028(643)6066	岡山営業所	086(226)4500
名古屋支店	052(223)2661	高崎営業所	027(321)6163	松江営業所	0852(37)1646
大阪支店	06(6449)1000	千葉営業所	043(246)7011	北九州営業所	093(521)5018
広島支店	082(248)0494	柏営業所	04(7144)1611	鹿児島営業所	099(225)1015
福岡支店	092(451)5315	立川営業所	042(528)0581		
吉野石膏DDセンター	03(3284)1181	長野営業所	026(228)3091		

●詳細についてのお問合せは セラミック営業部 ☎03(3216)2670 FAX 03(3216)2677